

# Mizuho Daily Market Report

2023/10/17

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.57	149.51	▲0.06	+1.00
EUR	1.0534	1.0560	+0.0050	▲0.0007
AUD	0.6327	0.6342	+0.0046	▲0.0069
SGD	1.3697	1.3676	▲0.0018	+0.0023
CNY	7.3114	7.3110	+0.0060	+0.0184
MYR	4.7368	4.7380	+0.0097	+0.0065
THB	36.31	36.30	+0.12	▲0.81
IDR	15727	15720	+37	+30
PHP	56.80	56.79	▲0.02	▲0.17
INR	83.27	83.28	+0.01	+0.01
VND	24460	24475	+26	+90

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.706%	+9.4 bp	▲9.5 bp
日本(10年)	0.761%	+0.0 bp	▲4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.785%	+4.8 bp	+1.3 bp
オーストラリア(5年)	4.069%	+0.5 bp	▲0.8 bp
シンガポール(5年)	3.281%	+1.4 bp	▲8.8 bp
中国(5年)	2.559%	▲0.7 bp	+3.0 bp
マレーシア(5年)	3.733%	+0.7 bp	▲7.5 bp
タイ(5年)	2.924%	+2.6 bp	▲0.4 bp
インドネシア(5年)	6.634%	+2.0 bp	▲16.8 bp
フィリピン(5年)	6.255%	▲1.3 bp	+0.5 bp
インド(5年)	7.349%	+2.0 bp	▲8.6 bp
ベトナム(5年)	2.030%	+0.0 bp	+11.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,984.54	+0.9%	+1.1%
N225(日本)	31,659.03	▲2.0%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,149.86	+0.3%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	4,111.24	+0.4%	+1.5%
FTSTI(シンガポール)	3,163.89	▲0.7%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,073.81	▲0.5%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	66,166.93	▲0.2%	+1.0%
SETI(タイ)	6,896.29	▲0.4%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	1,438.96	▲0.4%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,198.83	▲1.1%	▲0.9%
SENSEX(インド)	1,427.11	▲1.6%	▲0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,141.42	▲1.2%	+0.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	282.37	▲0.6%	+0.8%
金	1,920.20	▲0.7%	+3.2%
原油(WTI)	86.66	▲1.2%	+0.3%
銅	7,915.50	+0.5%	▲1.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/INR	4.7120	—	4.7410
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15580	—	15740
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/INR	82.90	—	83.45
USD/VND	24,100	—	24,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばで取引を開始。アジア時間午前中は地政学リスクへの懸念や日本株の大幅下落を横目にドル円は上値重く、じり安推移。昼頃に一時小幅上昇する局面も見られたが上値重く、アジア時間引けにかけては149円台半ばまで下落し海外時間へ渡った。アジア通貨は概ね小幅に下落。引続き中東の地政学リスクが重しとなる中、新興国通貨は軟調に推移。マレーシアリングは一時4.74近辺まで対ドルで下落し直近安値を更新し、昨年11月以来の安値圏での推移が継続。

海外時間のドル円は注目の経済指標発表が予定されていない中、米州時間入り後に米金利の上昇や米主要株式市場が総じて堅調な展開を背景に、149円台後半まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、149円台半ばまで反落。米州時間午後は手がかり材料を欠く中、動意乏しい値動きとなり149円台半ばでクローズ。

## 【金利】

金利市場は、前週末より反転し長期を中心に債券売りが強まり、金利は前週終値比長期で約6-8bpsの上昇。イールドカーブはスティープ化した。中東情勢の緊張は持続しているものの、新しい動きがあまり報道されておらず、米州時間では市場に一服感も出始め金利上昇。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。引続き米金利が高値圏で推移していることに加え、原油価格が先週末から再度上昇しつつあることは需給面から円重しとなる。一方で、引き続き150円台を目前に介入に対する警戒感は強く、特段の材料の無い中では積極的に上値を試す展開とはなりにくいものと予想。

## 【本日の予定】

(日本) 8月 第3次産業活動指数  
(日本) 国債入札(20Y)  
(アジア) 10月 豪 RBA議事要旨  
(アジア) 3Q NZ CPI  
(アジア) 9月 NZ 非居住者 国債保有率  
(アジア) 9月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出  
(アジア) 9月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(欧州) 10月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数  
(欧州) 10月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数  
(欧州) 8月 英 雇用統計  
(欧州) 9月 英 失業率 失業保険申請件数推移  
(欧州) 9月 英 有給従業員月次変化  
(欧州) EU財務相理事会(ルクセンブルク)  
(欧州) 独 国債入札(2Y)  
(米国) 10月 NAHB住宅市場指数  
(米国) 10月 ニューヨーク連銀サービス業活動  
(米国) 8月 企業在庫  
(米国) 9月 小売売上高  
(米国) 9月 鉱工業生産 / 設備稼働率 / 製造業

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。